

SOTA-ID :

SOTAのリージョンコードと通番を入力します。初期値としてAC-001が入っていましたので、書き換えます。  
入力はリージョンコードと - と3桁の数字だけをうけつけます

[JSON Data Create](#)

SOTA-ID欄に入力したら、ここをクリック

JA/IB-022(宝篋山(小田山))

この位置にSOTAの支部コードとリージョンコードと山名が表示される

Json Data

```
{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
    {
      "type": "Feature",
      "geometry": {
        "type": "Point",
        "coordinates": [
          140.1301, 36.1675
        ]
      },
      "properties": {
        "name": "JA/IB-022(宝篋山(小田山))",
        "読み": "Houkyosan(Odayama)",
        "標高": "461m",
        "1pt": "GL:QM06be",
        "市郡区": "C#1403 / C#1420",
        "登山日": "",
        "メモ": "",
        "_markerType": "Icon",
        "_iconUrl": "https://maps.gsi.go.jp/portal/sys/v4/symbols/826.png",
        "_iconSize": [24,24],
        "_iconAnchor": [12,12]
      }
    }
  ]
}
```

この欄に指定されたSOTA-IDの地理院地図で使用できる、JSON形式のリストが表示されます。  
訂正等がある場合はこの欄で書き換えが可能です

[JSON Data Clear](#)

[JSON Data Download](#)

検索して表示された内容を消去するときに使用します

[地理院地図 \(標準\) で見える](#)

JsonList欄にあるデータをダウンロードします

[地理院地図 \(Vector\) で見える](#)

表示されているJsonデータを基に、地理院地図で表示します。中心点は指定されたサミットでズームは16  
地図表示後に、ダウンロードしたファイルをドラック&ドロップで地図に読み込ませると、サミットの△点と詳細データが△をクリックすると表示されるようになります。

[地理院地図 \(SOTA Summit Mark\) で見える](#)

[Exit](#)